



3.3

2030年までに、エイズ、結核、マラリア及び顧みられない熱帯病といった伝染病を根絶するとともに肝炎、水系感染症及びその他の感染症に対処する。

miRNA を介した細胞間コミュニケーションに関する研究で細胞老化に伴う生命現象を解明

microRNA (miRNA) とは、ゲノム上にコードされる遺伝子発現を抑制する効果を持つ 21 ～ 25 塩基程度の一本鎖 RNA です。たんぱく質へ翻訳されない RNA で生物の生命現象に深く関わっていると考えられ、新しい診断法や治療薬としての応用が進んでいます。中でもエクソソームに含まれる miRNA は、微小環境において細胞と周囲の細胞との細胞間コミュニケーションの役割を担う機能性 RNA とされています。加齢や細胞老化により変化する機能性 RNA を次世代シーケンスで網羅的に解析し、機能性 RNA を介してどのように細胞間コミュニケーションを図っているかを分子レベルで明らかにすることで、加齢に伴う疾患の機序を解明し、予防を通じて健康寿命を延ばすための基礎研究を行っています。



野崎 中成
中塚 隆介
佐々木 由香

歯学部
薬理学講座

message

薬理学は、疾病の細分化に対応して、診断、治療、先制医療、それらすべての分野に関与する学問です。生命現象に関する分子生物学的研究・疾病の診断、治療、予防に関する包括的研究・再生医学に関する基礎的研究を基幹テーマとし、教育においては SDGs を実践できる医療人を育成します。